

⑩ 日本国特許庁(JP)

⑪ 実用新案出願公開

⑫ 公開実用新案公報(U) 平2-56053

⑬ Int. Cl.⁵

識別記号

庁内整理番号

⑭ 公開 平成2年(1990)4月23日

B 60 R 21/22
21/0457626-3D
7626-3D

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全3頁)

⑮ 考案の名称 脚部保護装置

⑯ 実 願 昭63-135938

⑰ 出 願 昭63(1988)10月18日

⑱ 考 案 者 関 一 浩 埼玉県和光市中央1丁目4番1号 株式会社本田技術研究所内

⑲ 考 案 者 大 木 完 一 埼玉県和光市中央1丁目4番1号 株式会社本田技術研究所内

⑳ 出 願 人 本田技研工業株式会社 東京都港区南青山2丁目1番1号

㉑ 代 理 人 弁理士 落 合 健 外1名

㉒ 実用新案登録請求の範囲

車両の衝突時に、折り畳み状態で収納したエアバッグ6をガス発生器5の供給する高圧ガスで車室内に膨脹させ、乗員の脚部を衝撃から保護する脚部保護装置において、

前記ガス発生器5を外力の作用で変形可能なエネルギー吸収部材9を介して車体8に支持したことを特徴とする脚部保護装置。

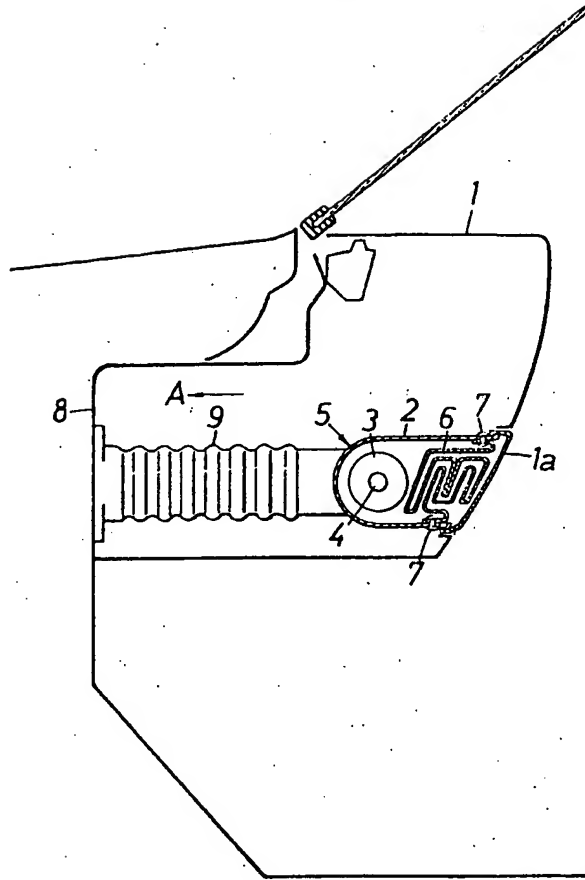
図面の簡単な説明

第1図は本考案の一実施例による脚部保護装置

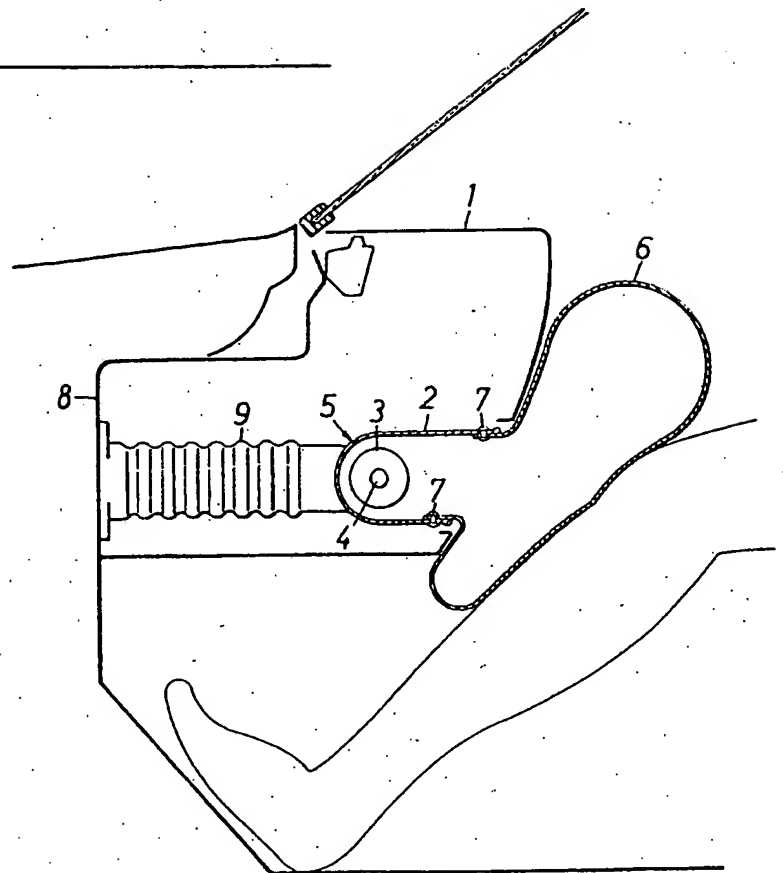
のエアバッグが収納された状態を示す断面図、第2図は同じくエアバッグが展開した状態を示す断面図、第3図はエアバッグに乗員の脚部が当たった状態を示す断面図、第4図は本考案の他の実施例による脚部保護装置のエアバッグが収納された状態を示す断面図、第5図は従来の脚部保護装置を示す図である。

5……ガス発生器、6……エアバッグ、8……車体、9……エネルギー吸収部材。

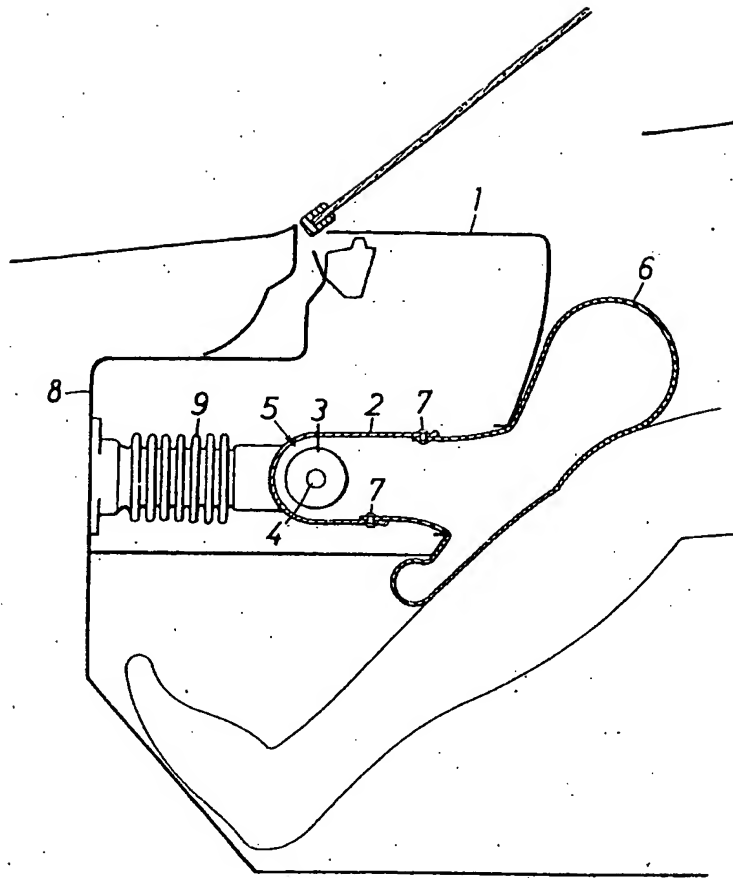
第 1 図



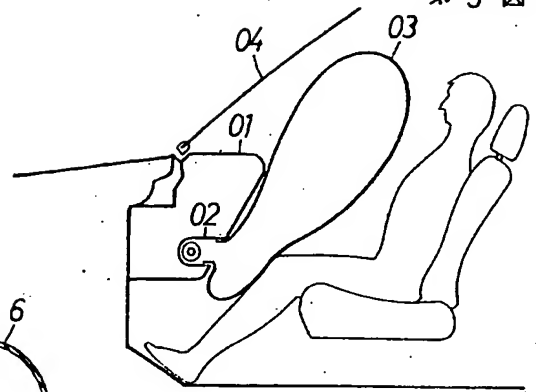
第 2 図



第3図



第5図



第4図

